

令和7年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	港区立エコプラザ						
指定管理者	港区エコみらいプロジェクト						
指定期間	令和	5	年	4	月	1	日 ~ 令和 10 年 3 月 31 日
募集方法	公募	グループ化の有無	－	利用料金制の採用	－	使用許可権限の付与	－
施設所管課	環境リサイクル支援部環境課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	2	2	0	10	6	4	3	15
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備 考	
正規・非正規職員の退職者数		0	1	2				

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備 考
施設利用者数（人）	70,441	84,695	100,751			
事業実施数（事業）	230	217	186			
会議室利用数（回）	363	389	366			

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備 考
経費実績	収入	75,306,904	76,208,705	77,149,505	0	0	
	指定管理料（清算後）	75,306,904	76,208,705	77,149,505			
	利用料金収入	0	0	0			
	その他収入	0	0	0			
	支出	77,501,616	75,140,988	80,018,647	0	0	
	職員人件費	43,789,606	41,207,000	44,422,532			
	光熱水費	399,162	370,897	398,823			
	修繕費	1,988,690	2,244,770	2,136,200			
	事業運営費	11,426,890	11,209,470	12,883,660			
	施設管理経費	9,585,277	9,421,401	9,865,441			
	その他経費	10,311,991	10,687,450	10,311,991			
	差引収支額	-2,194,712	1,067,717	-2,869,142	0	0	
年度協定書で定める指定管理料		75,351,294	76,253,038	77,346,482			

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者に よる評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の 維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	3 / 5	×3	9 / 15
区による評価合計点						94 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	講座運営では、環境学習の新たな視点として、人権や国際交流、衣・食・住等の身近な題材を組み合わせることで、誰もが参加しやすい講座を提供し、対象層の拡大を図りました。館内では、図書や雑誌の配置を見直すとともに、生体展示の水槽を改善し、見やすさを向上させました。加えて、港区の環境の取組を紹介するブースを刷新し、来館者が地域の活動を理解できる場を提供しました。ボランティア活動では、専門分野を活かした活動に加え、グループの枠を超えた相互連携を促進し、活動の活性化を図りました。
区（施設所管課）による評価	講座運営では、環境分野にとどまらず人権・国際交流や生活に身近なテーマを採り入れ、これまでアプローチが難しかった層への働きかけが進んだ点を評価します。館内環境の整備では、展示・閲覧スペースの再構成等により、来館者の快適性と地域理解の促進に寄与しました。ボランティア運営でも、知見を活かした横断的な協働を後押しし、自主的な活動基盤の強化につながりました。こうした取組が結実し、施設利用者数は10万人を超え過去最高を記録しました。さらに、平時からの危機管理体制が功を奏し、通行人の人命救助に貢献するなど、地域における公共施設としての存在意義を改めて示しました。

6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価

S

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）